

平成 29 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	若者活動サポートセンターあおぞら
活動テーマ	心と暮らしの歩みサポート交流活動



当団体は、2014年8月20日広島市大規模土砂災害発災時、災害ボランティアセンターに集まった地元ボランティアの有志が、復興支援と地域コミュニティを守るために設立しました。

今回の活動は、被災から3年目の被災地で、①被災者の心に寄り添うために、世代を超えて交流できる空間を作る ②被災地外に避難せざるを得なくなっている被災者の孤立を防ぐ ③災害記憶の風化を防ぐために、被災地の今を伝えるために実施しました。

具体的には、通年で、①広島市安佐北区の被災地で、若者が主体となって運営する地域交流カフェ「にじカフェ」を16回開催 ②被災地から離れた広島市西区において、避難者対象の「西区お茶会サロン」を12回開催 ③被災地内でアーティストを招いてのメンタルケア公演 ④実際に被災地を視察し、被災者同士の交流会も開催しました。

今回の活動により、①にじカフェでは、被災地コミュニティでの新たな出会い創出。互いの気持ちのリフレッシュができました。②西区お茶会サロンでは、被災から3年目も活動を継続できたことで、信頼が得られ、被災者の声が届きやすくなりました。③メンタルケア公演では、支援が激減している今、多世代交流とメンタル支援を実践でき、大変喜ばれました。④被災地視察交流会：安佐北区・安佐南区の両方の被災地への理解が深まりました。

今年度のご支援、心から感謝しております。今後も細くても長く活動を継続していこうと考えています。